

講義・演習概要（シラバス）

第1部課程第121期（平成25年10月24日～平成26年3月18日）

課 目 名	地域福祉の課題と展望
時 限 数	3 時限
担 当 講 師	国際医療福祉大学医療福祉学部教授 小林雅彦 <プロフィール> 学歴 日本社会事業大学大学院修士課程修了（専門：地域福祉論） 職歴 1982 年 川崎市社会福祉協議会 1984 年 全国社会福祉協議会、 1997 年 厚生（労働）省社会・援護局地域福祉専門官 等を経て現職
ね ら い	この数年、「無縁社会」「所在不明高齢者」が問題となり、東日本大震災以降は「コミュニティ」の重要性が語られている。このように地域社会の在り方に関心が高まっている中、本講義では、地域の様々な福祉問題の実態を知るとともに、地域住民の力を生かした対応策及びその推進のための地方自治体の役割（都道府県と市町村のそれぞれの役割と両者の連携と協働）について理解を深めることをねらいとする。
講 義 概 要	地域の様々な福祉問題を取りあげて具体的内容を紹介しながら、その背景にある家族や地域社会の変容に対する理解を進める。その上で、公私の幅広い関係者の協働による対応の具体策、地方自治体内部での福祉施策と他分野の施策との連携や総合的推進策、都道府県と市町村のそれぞれの役割と両者の連携協働のあり方等を学ぶ。 講義内容の項目は概ね以下のとおりである。 1. 地域で起きている様々な福祉問題の実態とその背景 2. 地域の福祉問題の解決策と住民参加 3. 地域福祉の推進における都道府県及び市町村の役割 4. 地域福祉の総合的推進方策を考える
受講上の注意	なし
使 用 教 材	講義レジメ
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし

